



2019年度

市町村議会議員研修[5日間コース] 新人議員のための地方自治の基本

地域住民の期待と信頼に応えるためには、社会情勢の変化や地域の諸課題、住民ニーズの把握に加え、地方自治に関連する諸制度について精通していることが重要です。

この研修では、新人議員(1期目の議員)を対象として、地方議員が理解しておくべき地方自治に関する諸制度や基本的事項を講義や演習を通じて学びます。

研修の 特徴

- 1期目の議員(研修開始日時点)を対象とした研修です。
- 地方自治制度、地方議会制度、自治体財政、自治体法務の基本的事項を学びます。
- 全国の市区町村議会議員が集い、地方自治に関する様々なテーマについて情報交換や意見交換を行います。

※本研修は、全国市議会議長会及び全国町村議会議長会との共催で実施します。

開催要領

日程

2019年5月13日(月)～5月17日(金)(5日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

市区町村議会の新人議員(1期目)の皆様

5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
新人議員(1期目)の方を対象としたカリキュラムとなっております。平成30年度以前に本研修を受講いただいた方もお申し込みいただけますが、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。

募集人数

35人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
(市区及び町村の区分における申込者の人数により、受講者の人数を按分して抽選、決定します)。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

15,600円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食3回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

2019年3月26日(火)まで

申込方法

議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。
[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※FAXの場合は、裏面の受講申込書により議会事務局を通じてお申し込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] https://www.jiam.jp

2019年
5月13日(月)

14:00 ~

入寮受付

16:00 ~

開講式・オリエンテーション

17:30 ~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

2019年
5月
14日(火)

9:25 ~ 12:00

講義 地方自治制度の基本について

同志社大学政策学部・大学院総合政策科学研究科 教授 野田 遊 氏

これからの地方自治を考える上で、地方議員が理解しておくべき地方自治制度に関する基本事項や地方分権改革の経緯について学びます。また、地方自治を取り巻く最新の動向についても様々な観点から考えます。

13:00 ~ 17:00

講義 地方議会制度と地方議会改革の課題について

山梨学院大学法学部・大学院社会科学研究科(研究科長) 教授 江藤 俊昭 氏

地方議会の仕組みや権限、議会と首長・住民との関係等について理解を深めます。また、昨今の議会改革の動向やその課題から、今日の地方議会のあり方を考えます。

9:25 ~ 15:35

講義 地方議会と自治体財政

関西学院大学法学部・大学院法学研究科 教授 金崎 健太郎 氏

予算・決算の仕組みや自治体財政の見方、地方交付税とは何か、財政診断の考え方など、市町村議会議員が知っておきたい自治体財政の仕組みやポイントを基礎から学びます。

15:50 ~ 17:00

演習 意見交換・質疑応答

関西学院大学法学部・大学院法学研究科 教授 金崎 健太郎 氏

講義を踏まえ、自治体財政に関する意見交換や質疑応答を行います。

2019年
5月
15日(水)

9:25 ~ 12:00

講義 地方議員と自治体法務

京都大学公共政策教育部特別教授・
全国市町村国際文化研修所調査研究部長 吉田 悦教 氏

地域独自の政策を実現していくために、地方議員に必要とされる自治体法務の基本的な内容や考え方、また、条例制定の意義や動向について学びます。

13:00 ~ 15:35

演習 条例演習・意見交換

京都大学公共政策教育部特別教授・
全国市町村国際文化研修所調査研究部長 吉田 悦教 氏

各グループに分かれ、各自治体・議会の実情に即した条例案の検討・立案を行います。

15:50 ~ 17:00

演習 発表・全体討議・まとめ

京都大学公共政策教育部特別教授・
全国市町村国際文化研修所調査研究部長 吉田 悦教 氏

立案したワークシートをグループごとに発表し、全体で討議を行います。また、まとめの講義により理解の定着を図ります。

2019年
5月
16日(木)

9:25 ~ 12:00

講義 分権時代の地方議員に期待されていること(仮)

講師調整中

地方分権の推進により地域の総合力を高めるには、地域が目指す将来の姿を明確にし、地域の資源を活かした「地域ならではの政策」が求められます。

この講義では、地方議員を経て、現役市長として地域の実態を踏まえて取り組みを進めておられる講師から、地方議会・議員に期待される役割や、そのあり方等についてお話しいたします。

12:00 ~ 12:15

閉講式・事務連絡

2019年
5月
17日(金)